

大垣市図書館だより

平成29年
9月号

<http://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>

〒503-0911 大垣市室本町5-51



蛤のふたみにわかれ行く秋ぞ
(松尾芭蕉)

図書館で暮らしを創ろう



make your Life & our Culture !

大垣市図書館セレクション

長月の本



大垣市図書館では、各館・各フロアで、季節に応じたミニ・ブックフェアを開催しています。
ここでは、それぞれのフェアのなかでも、とくにおすすめの本をご紹介します。

家族の暮らし応援コーナー(1階)



●**おとなの絵本**
すきになったら
YA/EN/ヒグ
ヒグチユウコ/作
ブロンズ新社



●**WOMAN~私らしく~**
ママも今日から働くワ!
366.38/ウエ
上田晶美/著
日本経済新聞出版社

生活情報コーナー(1階)



●**見直そう!**
マナーと言葉づかい
人に聞けない大人の言葉づかい
810.4/トヤ
外山滋比古/著

一般閲覧室(2階)



●**文庫・ノベルズ「山村美紗」**
京都北白川殺人事件
N913.6/ヤマ
山村美紗/著
ワンツーマガジン社

一般閲覧室(2階)



●**今月の作家「今野敏」**
同期
913.6/コン
今野敏/著
講談社



●**城と町並み**
お城の見方・歩き方
521.823/オワ
小和田哲男/監修
PHPエディターズ・グループ

YAコーナー(2階)



●**今月のおすすめ本**
「ミステリーな日々」
だいじな本のみつけ方
YA913.6/オオ
大崎梢/著
光文社

歴史展示コーナー(2階)



●**鎌倉時代の文化に触れる**
図説鎌倉歴史散歩
213.7/サト
佐藤和彦/編
河出書房新社



乱流
913.6/ミヤ
三宅雅子/著
東都書房



熱い河
913.6/ミヤ
三宅雅子/著
講談社

歌人としての顔も持ち、1977年、『歌と観照』で新人賞を受賞、その後も多くの賞を受賞している。中部ペンクラブ、日本ペンクラブ会

月には…三宅雅子さん
1929年、広島県生まれ。大垣市在住の作家・歌人。
1974年、『弥助地蔵』で大垣市文芸賞を受賞したのをきっかけに、本格的に作家として活動を始め、その後も同人誌での作品発表を続ける。1987年「阿修羅を棲まわせて」で第7回日本文芸大賞、流文学賞受賞。1990年、岐阜新聞に「乱流」が連載され、テレビドラマや舞台公演にもとりあげられた。

このコーナーでは、大垣市出身・在住の作家について紹介していきます。

ふるさと大垣コーナー

読書感想画を展示中です♪

7/1～8/31に小学生以下の方に募集した読書感想画を、9/28(木)まで展示しています。
かたちにとらわれない自由な感性で、読んで感じたことなどを描いた作品をぜひご覧ください。
【展示場所】大垣市立図書館 1階



たくさんの応募がありました

なつのおはなし会を開催しました♪

8/12(土)、大垣市立図書館児童室でなつのおはなし会が開催されました。大型紙芝居や絵本の読み聞かせ、パネルシアターなどが行われ、多くの親子連れのみなさんに楽しんでいただきました♪



おはなし会の様子

職場体験レポート！

大垣市立図書館では夏休み中に中高生の職場体験が行われました。今年度は高校生1名、中学生が15名参加し実施されました。本の配架や書棚の整理実習・おすすめ本をさがしてその紹介カードをかく作業・絵本の読み聞かせの練習などを体験していただきました。

このような本を紹介してくれました♪



シャーロック・ホームズ&イレギュラーズ
933/マツ
T.マック/著
文溪堂

「原作の中にも登場するチビッコ探偵団イレギュラーズ。作中ではあまり深く書かれていない彼らですが、この作品は逆に彼らをメインで描いています。ホームズ好きや、外国の小説が好きな人におすすめです。」



素描・杉原千畝
289.1/スキ
小谷野裕子/著
春風社

「第二次世界大戦中、ナチス・ドイツに迫害されていたユダヤ人。彼らにピザを発給し、何千人もの人々を救った外交官がいた。杉原千畝さんのことについて、わしく知りたい人には、すごくおすすめです！」



小説・秒速5センチメートル
913.6/シン
新海誠/著
メディアファクトリー

「『君の名は。』を世に送り出した監督・新海誠が描く切ない恋の物語。一話一話を読むたびに涙がとまらなくなりま。新海誠は『君の名は。』だけじゃない！というのを感じてもらいたいです。」



大垣に伝わるむかしばなし⑩ 『首実検橋』

慶長五年(一六〇〇)九月十四日、関ヶ原合戦の前日、大垣城にたてこもる西軍石田三成らは、東軍徳川家康が岡山(現在のお勝山)へ到着したことを知ると、士気を高めるため、まずは一戦まじえようということになりました。

世にいう「杭瀬川の戦い」です。三成の家来である島左近は蒲生郷舎とともに一隊を木戸・南一色付近に伏せ、もう一隊は池尻口より川を渡って、東軍を誘い出しました。東軍の武将・野一色頼母が兵を率いて島左近の軍に攻めかかると、島軍は退却と見せかけ、頼母らを挟み撃ちにしました。このため、頼母以下三〇余名が戦死しました。岡山から、戦を見ていた家康は、ただちに兵を退かせ、西軍も深追いをせずに大垣城へ引き揚げました。

杭瀬川の戦いに勝った三成らは、遮那院前で、獲得した敵の首を検分しました。その後、この近くの堀にかかる橋を「首実検橋」というようになったといわれます。

出典：『大垣市史 通史編自然・原始』
近世『大垣市・編』
『大垣むかし話100話』
大垣市企画広報課編

『大垣市史』『大垣むかし話100話』は大垣市電子図書館でも読むことができます。

所蔵品展

古地図でたどる戸田氏の業績展

- 7月1日(土)～9月28日(木)
- 3階郷土資料室 展示コーナー

今回の展示では、図書館所蔵の古地図の中から大垣藩戸田家の礎を築いた戸田一西・氏鉄に関する資料を中心に紹介します。



寛永年間大垣御城下図



たかく 肥前国高来郡有馬浦原城攻図

おはなし会

乳幼児のためのおはなし会「おひざでだっこ」

- 大垣 毎月第1土曜日・毎週水曜日 10:30～11:00
- 上石津 毎週金曜日 10:30～11:00
- 墨俣 毎週金曜日 10:30～11:00



おはなしの時間

- 大垣 毎週土・日曜日 14:00～14:30
- 上石津 毎月第2・4土曜日 14:00～14:30
- 墨俣 毎月第2・4土曜日 14:00～14:30



日	月	火	水	木	金	土
8/27	8/28 休) 墨俣	8/29 休) 大垣/上石津	8/30	8/31	1	2
3	4 休) 墨俣	5 休) 大垣/上石津	6	7	8 大垣 ふるさと 古文書講座 10:00～	9 大垣 ふるさと 歴史講座 13:30～
10	11 休) 墨俣	12 休) 大垣/上石津	13	14 大垣 郷土資料講座 10:00～	15	16 大垣 古典文学講座 9:00～ 大垣 おがみの時間 14:30～
17	18 敬老の日	19 休) 大垣/上石津/墨俣	20 休) 大垣/上石津	21	22	23
24	25 休) 大垣/上石津/墨俣	26 休) 大垣/上石津/墨俣	27	28 大垣 読み聞かせ ボランティア講座 9:30～	29 休) 大垣/上石津/墨俣	30

電話自動音声応答サービス 78-0070

大垣市立図書館 78-2622 上石津図書館 45-3118 墨俣図書館 62-3900

